

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(和気地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
1	北中学校は避難所に指定されている。また、津波避難を考えると南側に門扉、スロープを設置してほしい。	<p>昨年(平成25年)6月10日に県が公表した南海トラフ巨大地震の被害想定は、松山市の最大震度は7、最大津波高は3.9m(由良港)、松山港が直接的な津波の影響を受けるまで約115分と予想されていますので、それまでに津波が達する恐れのない場所へ避難してください。</p> <p>北中学校は標高が5.0mあり、津波浸水想定区域に入っていないこと、校舎も鉄筋コンクリート造4階建てで耐震基準も満たしていることから、災害への対応は一定確保されています。</p> <p>地震発生時、学校の南西側にある丘は土砂崩れ等の心配もありますので、学校の体育館や校舎に避難するのが安全であると考えています。学校の東側に隣接する南北道路を通ると迂回をすることなく東門から避難できる状況となっています。</p> <p>また、調べたい地点の標高を簡単に確認できる標高マップシステムを松山市のホームページから閲覧できますので、正確な標高を確認し正しく恐れ、警報等の発令に合わせて適切な避難ができるよう、日頃から避難場所や避難経路等の確認をお願いします。</p>	教育委員会 事務局 総合政策部
2	馬木町から和気町一丁目にかけての県道南側の地域は集中豪雨の際浸水する。その原因と対策の完成時期を教えてください。	<p>ご指摘の箇所は、「大川」と「久万川」に挟まれた地盤の低い場所ですので、大雨等で河川の水位が上昇した時には、自然排水が難しくなる場所でした。</p> <p>そこで以前から、河川の合流地点にポンプを設置し、強制的に排水を行っていましたが、その後の宅地化の進展に伴ってポンプの能力が不足するようになり、下水道計画の策定と同時に、雨水計画を抜本的に見直し、ポンプ場や雨水管の整備を進めてきました。</p> <p>現在、従来のポンプ能力をはるかにしのぐ「和気第一雨水排水ポンプ場」が既に完成し、昨年度には、ポンプ場に接続する雨水幹線の整備が完了しましたので、大幅な浸水解消が図られることとなります。そして、今年9月には、北部浄化センター内で整備を進めていた雨水調整池も完成する予定ですので、さらに安心していただけるようになります。</p>	下水道部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(和気地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
3	久万川右岸市道和気54号線の拡幅により安全安心に通学できる通学路を確保してほしい。まずは、通学路という表示看板を立てるのはどうか。	<p>久万川右岸(和気小学校側)市道和気54号線の拡幅については、昨年(平成25年9月)に隣接する土地所有者の同意を得た事業要望書を土地改良区から提出していただきました。今年度(平成26年度)8月から用地調査と測量設計を開始し、平成27年度から土地所有者との用地買収や物件補償、平成28年度から工事に着手したいと考えています。</p> <p>道路拡幅までの暫定的な安全対策としては、昨年(平成25年)3月に運転者が通学路であることを認識できる路面標示を区間の南北の入口2箇所に設置しました。</p> <p>また昨年(平成25年)2月に和気小学校西側の市道の道路幅の広い区間に歩行者の安全を確保するため路肩の白線を整備したほか、小学校北西交差点にカーブミラーを設置しました。</p>	都市整備部
4	和気浜海岸の美化について、ごみの持ち帰りを促す看板を設置してほしい。	<p>和気浜海岸は、国が整備し、県が管理している海岸で、県の「愛ビーチ・サポーター制度」の登録団体が、定期的に清掃活動を実施しています。松山市は、清掃活動で収集したごみの運搬・処分について、積極的に協力させていただいています。</p> <p>ポイ捨て禁止の啓発看板については、松山市が配布し、地元の皆さんに設置をお願いしています。また愛媛県が設置していたゴミの持ち帰り等を促す看板が古く見えにくい状態だったことを愛媛県に伝え、昨年(平成25年)の夏に2箇所の看板を修繕していただいています。</p> <p>今後も、看板が必要な場合は、愛媛県などと連携して対応していきますので、環境事業推進課までご連絡をいただければと思います。</p>	環境部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(和気地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
5	和気浜緑地に災害対応の施設やごみ箱、避難看板などを設置し安全で災害に強い公園にしてほしい。	<p>和気浜海岸付近への災害情報等を伝達する放送設備として、和気公民館朝夕分館にデジタル防災行政無線の整備を完了し、今年(平成26年)10月頃から運用を開始する予定です。</p> <p>これにより災害時には、国の緊急地震速報や気象警報などの緊急情報を、いち早く住民の皆さんに伝えることが可能となります。また、この無線を使って松山市の災害対策本部とどちらからでも通話ができるようになります。</p> <p>避難看板については、自主防災組織と協働で、標高のほか最寄りの避難所などを示した標高表示板を設置しています。和気地区では、今年(平成26年)5月12日現在、標高表示板を93枚設置しています。</p> <p>また、かまどベンチ等の災害対応の施設やごみ箱については、設置することにより持ち込みごみや不法投棄などを誘発する可能性もあるため、地元のご意見等を聞きながら設置しています。地元のご意見がまとまりましたら公園緑地課までご相談いただければと思います。</p>	総合政策部 都市整備部
6	和気地区では、学校や団地などまた26の団体がそれぞれ訓練している。一人でも多くの人々が助かるよう訓練していきたい。話ができれば教えてほしい。	<p>防災訓練については、毎年、消防職員が出向いて地域の皆さんと一緒に取り組んでおり、昨年もこれまでと同様に行いました。今後も引き続き、防災訓練や防災講演会への参加を広く呼び掛け、一人でも多くの住民の皆さんに防災への関心を持っていただくよう取り組んでいきます。</p>	消防局
7	経ヶ森に遊歩道、案内板、樹名板、の設置、頂上の整備をお願いしたい。	<p>経ヶ森の遊歩道は、個人の所有地を通っていることから、松山市が直接、整備をすることは難しい状況です。地元の皆さんで話し合われ、整備することになれば、活動資金等については、地元民間金融機関等による助成制度のほか、松山市では「地域の宝みがきサポート事業」などによる助成制度を設けています。具体的な計画がまとまりましたら坂の上の雲まちづくりチームまでご相談ください。</p> <p>また経ヶ森周辺は、自然公園法、森林法等により規制され、木竹の伐採等には手続きが必要となる場合もありますので、環境省・松山自然保護官事務所(若草町合同庁舎)にご相談ください。</p>	市民部 総合政策部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(和気地区)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
8	おせったい文化を松山市の無形文化財に指定してほしい。東屋を建ててほしい。	<p>「おせったい」には、定型的な儀式やしきたりなどがないので、「おせったい」をどのように定義し、どういう行為を文化財として指定するのか判断が難しいこと、また「おせったい」は遍路沿線で自然発生的に始まったとされており、その起源が松山にあるということではないので、市の文化財として指定するのは現時点では難しいと考えています。四国遍路の独特な習慣として、これからも地域でその気持ちを大事に守ってほしいと思います。</p> <p>松山市が東屋の整備を行うことは難しい状況ですが、地元民間金融機関等による助成制度もありますので、具体的な計画があればタウンミーティング課までご相談ください。</p>	教育委員会 事務局 市民部
9	太山寺団地に太陽光発電システムを設置してほしい。	<p>市営住宅は、現在、入居者の安全安心な生活を守るため、耐震補強が必要な既存の建物の耐震化や外部改修を行っています。また老朽化した団地を統合した建替えを行うなど資産の有効活用を図っているところです。</p> <p>既存の建物への太陽光発電設備の設置は、屋上の重量が増えることで建物全体の耐震性能が低下することや、屋上の維持管理等を考慮すると難しい状況です。なお、建替え等による新築団地については、他市でも試行的に導入している例もありますので、今後、費用対効果等も含め研究していきたいと考えています。</p>	都市整備部
10	和気公民館の駐車場を確保してほしい。	<p>公民館の駐車場は、敷地内で確保することを原則としていますが、地元が敷地外に確保できる具体的な候補地等がありましたら、学習施設課までご相談ください。</p>	教育委員会 事務局
11	北中学校には大淵遺跡を示す看板がないので設置してほしい。また、高床式倉庫を山の中腹に建設をして学習の場、憩いの場としてほしい。	<p>山の中腹に地域の歴史の学習の場、憩いの場を整備することについては、現状の財政状況では難しいと考えています。</p> <p>北中学校に大淵遺跡を示す案内看板を設置することは可能ですが、設置場所等については学校と相談していただくこととなります。看板の設置費用について、松山市では「地域の宝みがきサポート事業」などによる助成制度を設けていますので、坂の上の雲まちづくりチームまでご相談ください。</p>	教育委員会 事務局 総合政策部